

RMDF80 (G900) ルームミラー型ドライブレコーダー 汎用簡易説明書

1. 特徴

- (1) このドライブレコーダーはスマートフォン同様タッチスクリーンによる操作により、従来型ルームミラードライブレコーダーよりも操作性と利便性が向上しました。
- (2) レコーダー本体のフロントカメラ映像に加え、バックカメラ映像も同時録画できます。

2. 商品内容

開封後、以下のものが揃っているかご確認ください。

- (1) レコーダー本体：1
- (2) バックカメラ：1
- (3) シガー電源ケーブル：1
- (4) 充電用 USB ケーブル：1
- (5) 固定バンド：2
- (6) 本説明書：1

3. 動作確認

- (1) 取付前に必ず動作確認してください。充電用 USB ケーブル接続（家庭用電源可）でも動作確認可能です。
※一度取り付けた製品の交換・返品には応じかねますのでご注意ください。
- (2) 電源ケーブルを接続すると自動的に電源が入り、フロントカメラ映像が映ります。電源を切る（あるいは再び入れる）場合は、電源ボタンを 3 秒程度長押ししてください。
※バックカメラの取り付けは、専門業者に依頼されることをおすすめします。

4. MicroSD カード (TF カード) 装着

ご使用前に MicroSD カードを装着してください。MicroSD カード未装着の場合、映像が記録できませんのでご注意ください。カード容量は最大 32GB、Class10 必須です。

※MicroSD カードは別途ご用意ください。

5. 言語設定

出荷状態では、システム言語が英語に設定されています。日本語に設定する場合は画面左下のホームボタンをタッチして Settings→Language と進み、「日本語」を選択してください。その後は、用途や目的に応じて各種設定を行なってください。

※言語設定 (Language) は、Setting をクリックして下向きカーソルを 1 回押すと表示されます。



6. ループ録画機能

ループ録画とは、MicroSD カードの容量がいっぱいになると、古いファイルから順に上書き録画される機能です。これにより、MicroSD カード容量がいっぱいになる心配はありません。1 ファイル当たりの録画時間は、1 分、2 分、3 分で設定することができます。

7. 重力センサー (G センサー) 機能

車が何かに衝突してレコーダーが衝撃を感知した場合、重力センサー機能により録画中のファイルがロック（保護）されます。重力センサーは 4 つのモード（オフ、低い、中、高い）に設定できます。

8. 駐車監視機能

駐車監視機能をオンにすると、駐車中に車が揺れた際、自動的に録画が開始されます。この機能は、エンジンが停止していても内蔵バッテリーにより起動します。

9. 動き感知（モーションセンサー）

動き感知をオンにすると、車の前で何らかの動きを感知した際、自動的に録画が開始されます。この機能は、エンジンが停止していても内蔵バッテリーにより起動します。

※注意：車や人の往来が激しい場所では、常にオンの状態になる可能性があります。

10. ワンキーロック

映像録画中、 ボタンを押すと録画中のファイルがロック（保護）され、ループ録画による上書消去はされなくなります。ロックされたファイルは、 アイコンで表示され、タッチするとファイルロックが解除されます。

注意：MicroSD カード内にロックされたファイルが貯まり過ぎて容量がいっぱいになると、ループ録画ができなくなります。この場合は、パソコン等にファイルを移動、ファイルロックを解除、または消去してください。

11. 録音スイッチ

映像と共に音声も記録したい場合は、録音スイッチをオンにしてください。

12. 各部名称

